

注意報第1号

病防第1号
平成14年4月2日

各関係機関長様

熊本県病害虫防除所長

病害虫発生予察情報の発令について（送付）

このことについて、平成14年度病害虫発生予察注意報第1号を発表したので送付します。

注 意 報

平成14年度発生予察注意報第1号

平成14年4月2日
熊本県病害虫防除所長

農作物名 ウメ、スモモ、モモ、ナシ

病害虫名 果樹カメムシ類（チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ、
クサギカメムシ）

1 予報内容

- （1）発生地域 県下全域
- （2）発生時期 5月以降
- （3）発生程度 平年比 多

2 注意報発令の根拠

- （1）平成14年のチャバネアオカメムシ越冬数調査の結果、県内16ヵ所における1㎡当りの平均頭数は1.31頭であった。これは平成4年から13年の平均0.2頭（平成8年の最多発年を除く）を大幅に上回った（下記調査結果参照）。
- （2）チャバネアオカメムシの越冬数が多いため、今年7月頃までは、ウメ、スモモ、モモ、ナシの幼果から収穫期までの被害が予想される。

3 防除上注意すべき事項

- （1）カメムシ類は飛来性害虫で、防風林や付近の雑木林から飛来してくるので、園をよく見回り成虫の発生に注意し初期防除を徹底する。平成8年度にカメムシ類の被害があった園や地域では、特に注意が必要である。
- （2）園内だけでなく、園周辺の寄主植物（4～5月はサクラやクワの実等、6月下旬以降はスギヤヒノキの毬果等）を含めた防除を行う。

- (3) 使用薬剤は、県または地域の防除基準に従い使用回数、使用時期を厳守して農薬の安全使用に努める。なお、園周辺にヒノキがある場合、スミチオン水和剤、乳剤はヒ葉害の恐れがあるので使用しない。

4 調査結果

調査地点	H14	H13	H12	H11	H10	H9	H8	H7	H6	H5	H4	周辺作物
熊本市河内町野出	0	0	0	0	0	0	23	0	2	0	1	かキ
熊本市河内町白浜	4	0	2	1	0	0	4	0	1	1	3	かキ
三角町郡浦	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	かキ
三角町向山	2	0	0	0	0	0	4	0	1	0	0	かキ
不知火町大見	1	0	0	0	0	1	7	0	0	0	0	かキ
松橋町豊福	0	0	0	0	1	0	4	0	0	0	1	果樹全般
豊野村安見	3	0	1	0	1	2	1	0	1	1	2	落葉果樹
天水町赤仁田	2	0	3	0	1	0	1	0	0	0	1	かキ
山鹿市三玉	22	0	3	0	3	2	17	0	1	0	1	かキ
植木町木留	12	0	2	0	1	0	49	0	2	1	3	かキ
菊池市玉祥寺	2	0	0	0	0	0	1	0	3	0	1	カキ
甲佐町寒野	4	0	0	0	0	0	2	0	0	1	1	かキ
竜北町大野	1	0	2	0	1	0	1	0	1	0	5	ナシ
田浦町太田	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	4	かキ
本渡市	10	0	2	0	1	0	0	0	0	0	1	かキ
苓北町内田	0	0	0	0	0	0	14	1	1	1	4	かキ
合計(頭)	63	0	16	2	9	5	130	2	14	5	29	
1㎡当りの平均	1.3	0.0	0.3	0.0	0.2	0.1	2.7	0.0	0.3	0.1	0.6	

5 参考資料

- (1) チャバネアオカメムシの越冬量と5～7月の予察灯への飛来量は、ほぼ比例する関係にある。(図1)

- (2) 越冬量の調査方法(ふるい法)

チャバネアオカメムシは、主として落葉の下で成虫で越冬するが、体色が周りの落葉とよく似た暗褐色に変化し、また動きが鈍く野外での発見は困難である。そのため、一定面積(一地点につき1㎡を3箇所)の落葉や腐葉土を集めてふるいにかけて、大型ポリ袋に入れ、25℃の定温条件下に置き、4～6日後に落葉から出てきたカメムシを調査した。なお、落葉を集める場所は、チャバネアオカメムシの越冬密度が高いと思われる南向き斜面のシイ、カシなどの常緑広葉樹林を選んだ。

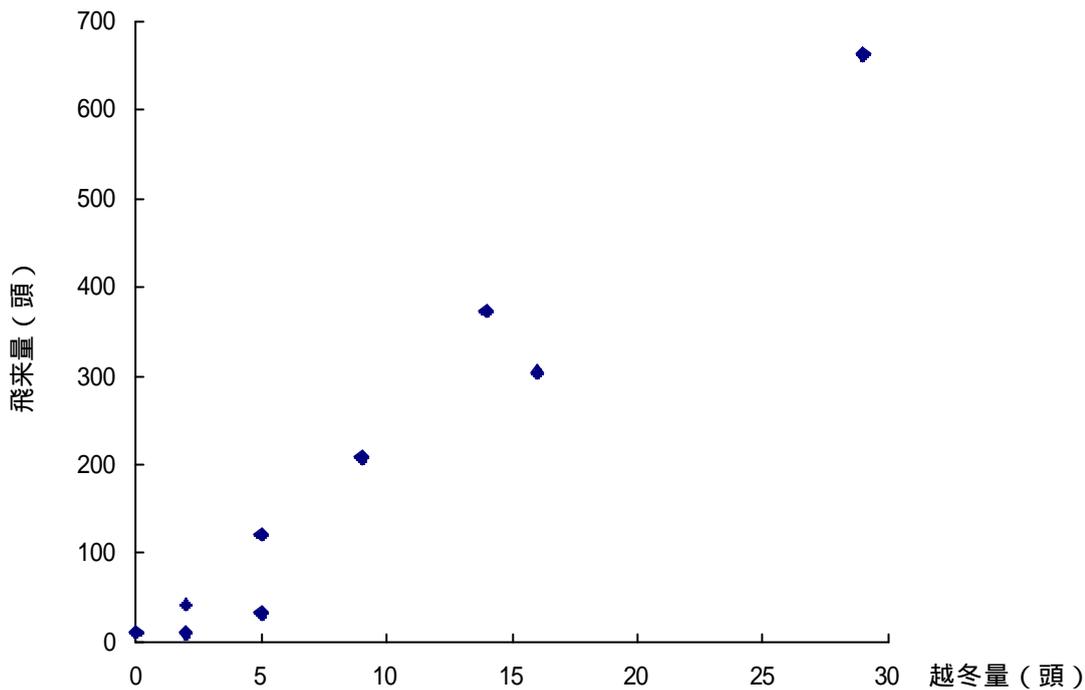


図1 チャバネアオカメムシの越冬量と5～7月期の飛来量との関係

注 平成8年のデータを除く。

飛来量：予察灯における誘殺数（合志町）

越冬量：越冬調査結果（表1）

$$(y = 23.329x - 16.444, p < 0.0001, R^2 = 0.966)$$

表2 予察灯へのチャバネアオカメムシ飛来数（合志町、5～7月）

平成年	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
西暦年	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002
5月 1半旬	12	0	21	-	0	0	40	6	1	0	
2半旬	1	6	19	-	0	6	9	1	2	0	
3半旬	26	11	24	-	47	4	3	2	0	0	
4半旬	18	5	5	-	190	4	0	1	7	0	
5半旬	4	9	14	-	96	0	1	0	20	1	
6半旬	4	8	6	-	88	3	0	0	2	0	
6月 1半旬	80	1	3	1	610	1	1	8	68	0	
2半旬	123	19	7	1	63	0	3	4	3	0	
3半旬	65	16	11	0	198	2	21	8	3	1	
4半旬	46	8	16	0	56	7	9	7	35	0	
5半旬	14	5	13	1	139	3	27	1	28	4	
6半旬	9	15	26	4	76	0	4	0	30	2	
7月 1半旬	31	2	39	2	433	0	11	3	22	1	
2半旬	69	8	40	1	179	2	10	1	19	0	
3半旬	35	3	30	0	840	0	5	0	13	1	
4半旬	47	1	33	0	564	0	21	0	16	0	
5半旬	51	2	35	0	567	1	10	0	16	1	
6半旬	28	2	31	0	533	0	33	0	19	0	
合計	663	121	373	10	4679	33	208	42	304	11	1453

注 平成14年の合計値は予測値を記した。